

拔萃

○露國鐵道ノ延長 千八百九十六年十二月末日ニ於ケル露國鐵道ノ總延長ハ四万千五百六十「キロメートル」ニシテ内譯ハ官線二万四千三百七十四「キロメートル」陸軍省所轄後裏海線一千五百十二「キロメートル」會社有線一万三千二百八十「キロメートル」及フキンランド鐵道二千三百九十四「キロメートル」ナリ

敷設中ノ鐵道ハ幾ント七千「キロメートル」ニシテ内譯ハ第一後裏海線六百九十二「キロメートル」第二具加爾線千百三十「キロメートル」第三ベルムコトラス間線千「キロメートル」第四中央西伯利亞線千九百四十五「キロメートル」第五烏蘇里線七百七十三「キロメートル」第六後高加索線二百九十八「キロメートル」第七歐羅巴露西亞ノ諸所ニ於ケル線九百六十「キロメートル」ナリ又敷設計畫中ノ線ハ百十一「キロメートル」ナリ

私立會社ニ於テ敷設中ノ線路延長ハ三千五百七十二キロメートルニシテ其計畫中ナリシハ

千八十五「キロメートル」ナリ又芬蘭ニ於テ敷設中ノ線路ハ二百八十「キロメートル」アリ
今後數年ヲ經ハ露國ハ歐亞兩國ニ於テ五万「キロメートル」以上ノ鐵道ヲ有スルニ至ルヘシ而
シテ其總延長ノ幾ンド三分ノ二ハ官線ナリ

○清國蘆津鐵道工事現況 蘆津鐵道天津北京間工事ハ既ニ天津ヨリ馬家堡北京永定門ヲ
距ル約五清里ニ至ル間ノ鐵道敷設ヲ終リ未タ公然タル開業ヲ爲シタルニハアラサレトモ目
下天津馬家堡間ハ双方ヨリ毎日二三回ノ列車ヲ發シ重モニ鐵道工事用ノ材料ヲ運搬シ又公
衆ノ乗車ヲ許セリ天津ヨリ馬家堡マテハ距離約二百清里一清里ハ我五町九間ニシテ大抵五
時間ヲ要スルヲ以テ第一發ノ列車ニ乘スルトキハ一日ニ北京天津間ヲ往復スルヲ得ヘシ然
レトモ列車ハ皆貨車ナルヲ以テ雨天ノ際ノ如キ乗客ハ殊ニ困難ヲ極ム乗車賃金ハ區々ニシ
テ一定セスト雖モ大抵一弗四十仙内外ナリト云ヘリ今本線路ノ停車場所在地ヲ舉クレハ下
ノ如シ 天津 陳宗溝 北倉 楊村 落發 狼房 黃村 豊臺 馬家堡 (右二件 T.N.)

○波ノ力ヲ利用スル新發明 一種ノ機械ヲ發明シテ波ノ力ヲ利用セントハ工學家多年ノ宿
望ナリシガ終ニ此宿望ヲ達スルニ至レリ英國ウエストミンスターノビー・モルレー、フレッチ
ヤー(B. Morley Fletcher)氏ハ從來此問題ノ解釋ニ工夫コ凝ラシ居リシガ其勞空シカラザルヲ得
タリ茲ニ圖解スル氏ノ發明ハ極メテ少額ノ費用ヲ以テ强大ナル力ヲ利用シ得ベク又材料ノ
消耗ト云ヘバ唯機械ノ運動部ノ摩損ニ過ギザルガ如シ其方法ハ平板又ハ圓板ヲ造リテ毫モ
運動ノ影響ナキ水面下ニ横置シ丈夫ナル繫船具鎖等ニテ之ヲ海底ニ繫着シ且適宜ノ方法ヲ
以テ其潮流ニ動カサルヲ豫防スルナリ而シテ發動機ハ二部ヨリ成リ一ハ圓筒形ノ管ニシ